



ボールの行先に注目する選手たち

ほっとランド・きぬの多目的広場・芝生広場で6月27日、下妻市老人クラブ連合会主催の「ねんりんスポーツ下妻大会2014」が開催されました。

競技種目は、「グラウンドゴルフ」「輪投げ」「ゲートボール」の3種目で、市内老人クラブの会員190名が参加し、日頃の練習の成果を発揮しながら、仲間たちとのスポーツを楽しみました。

ゲートボールの競技に参加した市内山尻の城取とぎさんは「ねんりん大会には毎年参加している。練習は週3回ぐらい砂沼荘で行っている。運動をすることは自分の心と体の健康のためにもなる」と意気揚々と話してくれました。

いつまでも元気に若々しく
ねんりんスポーツ下妻大会2014



本宿交差点での街頭キャンペーン

夏の交通事故防止県民運動（7月20日～8月20日）に先がけて、下妻警察署や市内交通団体の関係者など総勢100人が7月18日早朝、本宿交差点と宗道交差点の2箇所街頭キャンペーンを行いました。

参加者は、信号待ちの通勤ドライバーに啓発品を配りながら、「気を付けて」などと声を掛け、交通安全を呼び掛けました。

本市では、昨年は1件の交通死亡事故が、今年に入って既に4件起きていることなどから、各戸に文書でも交通安全を呼び掛けています。市民一人一人が交通ルールの遵守と、マナーの向上に取り組み、交通事故防止を目指しましょう。

ドライバーさん「気を付けて」
夏の交通事故防止県民運動キャンペーン

まちのわだい

Town Topics

小野子地区主催による「文化財防火訓練」が6月29日、小野子公民館周辺で開催され、地区住民をはじめ、下妻消防署、地元消防団など約80名が参加しました。

この訓練は、県指定文化財となっている鎌倉時代の「小野子千手観音座像」を火災から守るため、平成25年1月から始められたものです。

訓練にあたり青柳教育長は「文化財は一度焼失すれば二度と元の姿に戻すことはできません。地元が主催する防災訓練には火災防止の意識がさらに高まる効果がある」とあいさつ。訓練は、下妻消防署員の指導により地区住民が連携するバケツリレーや消火器による初期消火、通報訓練を体験したほか、地元消防団による放水訓練、消火栓の使用方の講習などが行われました。

小野子公民館の近隣に住む50歳代女性の参加者からは「実際に訓練をやってみて防災に対する心構えができた。いざという時に今日の体験は役に立つ」とのコメントが聞けました。

貴重な文化財を火災から守る
小野子地区文化財防火訓練



バケツリレーでの消火を体験する地区住民

砂沼サンビーチで 暑い夏を思いっきり楽しむ!!

暑い夏は、プールで遊ぼう。今年の「砂沼サンビーチ」は、8月31日（日）まで開園します。
下妻市民入場無料デーやアトラクションも開催されます。楽しい夏の思い出づくりに、ご家族皆様でお出かけください。

【営業時間】午前9時～午後5時
※ただし、土・日曜日、8月13日～16日は、午前8時30分～午後5時

8/20(水) 下妻市民入場無料デー

日頃のご愛顧とご協力に感謝し、下妻在住の方の入場料を無料とします。当日、砂沼サンビーチ特設窓口にて、住所が確認できる身分証明書等を提示ください。

イベント情報
8/24(日)・31(日) 午前11時～午後2時～
しもんChuステージ

下妻市より生まれました！
下妻市をPRして元気に盛り上げて行くご当地アイドルです！

【問い合わせ】砂沼広域公園管理事務所 ☎43-6661
【公式ホームページ】<http://www.sanumasunbeach.com/>
※幼児招待券がダウンロードできます！

下妻駅⇄砂沼サンビーチ 直行バス

夏休み期間中は毎日運行（往復7便）
運賃：大人 往復400円（片道200円）
子供 往復200円（片道100円）※小学生まで
【運行バスの問い合わせ】
関鉄パープルバス(株)下妻本社営業所 ☎30-5071

元気な“ひまわり”でおもてなし 「ひまわりサンSUNプロジェクト」展開中

市では、「花のまち・しもつま」をアピールし、市民の皆さんや市外から訪れる方に喜んでもらえるよう、「ひまわりサンSUNプロジェクト」と題して、今年から夏の花“ひまわり”を市民の手で咲かせる活動を展開しています。

6月2～13日に約16,000粒の“ひまわり”の種を無料配布し、市民約130人をはじめ、商店会や小中学校など39団体に協力を得ています。

最近、皆さんの周りで“ひまわり”が咲いていませんか。下妻駅前広場や商店街のほか、砂沼サンビーチや市役所などの公共施設でも、元気な“ひまわり”が皆さまをお迎えます。



下妻駅前広場で“ひまわり”を育てる「ゆうゆうクラブ」の皆さん

「社会を明るくする運動」 街頭キャンペーンを実施

「社会を明るくする運動」は、法務省が主唱し、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

7月8日、下妻市においても、大人から子どもまで支えあって生きていけるような地域社会の構築への理解と協力の輪を広げようと、市内のショッピングセンターなど3箇所で街頭キャンペーンが行われました。

当日は、更生保護、福祉、教育など地域で活躍する10団体が構成される「第64回“社会を明るくする運動”下妻市推進委員会」から約70名が参加し、夕方の買物客などにリーフレットやボールペンの入った啓発グッズを配布しながら運動の趣旨を説明し、広報活動に励みました。



明るく声をかけ、啓発活動を行う推進委員

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄